

(臨床研究に関するお知らせ)

角谷リハビリテーション病院に入院歴のある方へ

角谷リハビリテーション病院では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、これから入退院時の診療情報や検査データ等を観察し解析する「前向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理委員会の承認を得て行うものです。対象となる方には、通常の診療に影響を与えることなく、費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないように情報の保護には十分注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせにご連絡ください。

1. 研究課題名

回復期病棟入院中の脳卒中患者におけるバランス機能を用いた歩行自立に関する予後予測の検討

2. 研究責任者

角谷リハビリテーション病院 診療技術部 理学療法士科 夏目 侑季

3. 研究の目的

当院に入院している初発脳卒中患者を対象に、入院時のバランス機能から退院時の歩行自立に影響を及ぼす因子を調査し、入退院時評価の変化量からどの因子が退院時の歩行自立にどれくらい関与するのかを明らかにすること。また、得られた知見をもとに対策を行うこと。

4. 研究の概要

(1) 対象となる方

2025年11月～2026年12月に角谷リハビリテーション病院に入院し、リハビリテーション治療を受けられた、初発の脳卒中を患った方

(2) 調査する項目

この研究で調査させていただく項目は、年齢、性別、疾患名、病巣側、発症からの当院入院までの日数、Functional Independence Measure(以下 FIM)歩行、Berg Balance Scale、Stroke Impairment Assessment Set の下肢合計項目、Trunk Control Test、FIM 認知項目です。

(3) 解析方法

退院時の歩行能力を自立・非自立の2群にわけて、調査した項目の平均の差を比較、他の情報も含めて分析を行います。

5. 個人情報の取り扱い

利用する情報からは、個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることはありますが、その際も個人情報が公開されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、ご自身の診療情報等を利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力に拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山県和歌山市納定 10-1

社会医療法人スミヤ 角谷リハビリテーション病院 診療技術部 理学療法士科 担当 夏目 侑季

TEL : 073-475-1230 FAX : 073-475-1231 E-mail : sumireha@sumiya.or.jp